

出版記念イベント

SS先史遺産研究所 アーネンエルベ

ナチスのアーリア帝国構想と狂気の学術

ミハエル・H・カーター=著

森貴史=監訳

北原博、溝井裕一、横道誠、松津景子、福永耕人=訳

DAS "AHNENERBE" DER SS 1935-1945

Michael H. Kater



ナチズムとオカルト・疑似科学・裸体生活・菜食主義・生活改革運動……
親衛隊(SS)が率いた謎多き研究機関アーネンエルベの活動に光をあて
た本書の内容をもとに、これらの事象の奇妙な結びつきを読み解く。

【第1回】 ナチスドイツとオカルト・秘教思想・疑似科学

日時：日時：2020年2月29日(土) 16:45-18:45 (開場16:30)

会場：新宿三丁目レンタルスペース会議室 大会議室

【第2回】 ナチスドイツと19世紀ドイツ生活改革運動

——裸体生活・菜食主義・自然療法

日時：2020年3月15日(日) 13:45-15:45 (開場13:30)

会場：新宿レンタルスペース貸会議室

▼詳細ページはこちら

講師：森 貴史 (関西大学文学部教授 / 本書監訳者)

【参加費】 書籍ご購入済みの方：無料 / 一般：1000円

お問い合わせ：小澤祥子 (本書編集担当)

お申し込みは右のQRコードのリンク先ページまたはメールで
お名前とメールアドレスをお知らせください (宛先：nanatsunohoshizora@gmail.com)

2020.2.14
改訂版



『SS先史遺産研究所アーネンエルベ』出版記念イベント

【第1回】ナチスドイツとオカルト・秘教思想・疑似科学

日時：日時：2020年2月29日(土) 16:45-18:45 (開場16:30)

会場：新宿三丁目レンタルスペース会議室 大会議室

〔内容〕21世紀の現代もまことしやかに語られるナチス関連の都市伝説の代表例として、聖杯探索、地下帝国建設、UFO建造などの〈ナチス・オカルト伝説〉があります。これらの説の大半は根拠に乏しいものです。しかし、親衛隊(SS)を統率したヒムラーによる魔術や疑似科学への熱狂的な探究や、ナチズムの理論書『20世紀の神話』を著したローゼンベルクによるアトランティスへの言及など、ナチ党高官がオカルティックな諸思想に強い関心をもっていたのもまた事実です。

北欧・ゲルマン・アーリアなどの諸神話、魔術、錬金術、宇宙氷説…これらの神秘的学問は1930-40年代ナチスドイツ期に実際にどのように研究されていたのか。そしてナチスのアーリア帝国建設にどのようにかかわったのか。親衛隊が率いた謎多き研究機関「アーネンエルベ」の活動から迫ります。

【第2回】ナチスドイツと19世紀ドイツ生活改革運動

ー裸体生活・菜食主義・自然療法

日時：2020年3月15日(日) 13:45-15:45 (開場13:30)

会場：新宿レンタルスペース貸会議室

〔内容〕ヌーディズム(裸体主義)、菜食主義、ハーブや温冷水などによる自然療法など、現代でも大きな関心が寄せられている〈ウェルネスの諸思想〉の源流のひとつは、19世紀ドイツの「生活改革運動」に連なるさまざまな活動にありました。そこでは加速化する近代世界のオルタナティブとして、ノーベル賞作家ヘルマン・ヘッセも実践していた裸体日光浴や菜食生活、現代でもハーブ入浴剤で有名なクナイプ神父がおこなっていた薬草・水治療、そのほか禁酒・禁煙運動など、多種多様な試みが展開されていました。ナチ党でもヒトラーやヘスは菜食主義者であり、ヒムラーは強制収容所で薬草の栽培に熱中しましたが、これらの活動はその後のドイツで、優性思想や民族主義、さらにはナチズムとも奇妙な結びつきを示していくことになります。

〈より善く／自然で／健康的な生き方〉が個人的営みの域を越えて、政治・社会とつながるとき何が起こるか？『踊る裸体生活:ドイツ健康身体論とナチスの文化史』『裸のヘッセ ドイツ生活改革運動と芸術家たち』の著者でもある森貴史さんに、当時の貴重な図版も多数まじえながら解説いただきます。

■講師プロフィール

森 貴史 MORI, Takashi

1970年、大阪府生まれ。Dr. phil.(ベルリン・フンボルト大学)。現在、関西大学文学部(文化共生学専修)教授。主な著書に『裸のヘッセ ドイツ生活改革運動と芸術家たち』(法政大学出版局)、『踊る裸体生活 ドイツ健康身体論とナチスの文化史』(勉誠出版)などがある。2020年2月刊行『SS先史遺産研究所アーネンエルベ』(ヒカルランド)監訳者。



SS先史遺産研究所 アーネンエルベ

ナチスのアーリア帝国構想と狂気の学術

ミヒャエル・H・カーター 著

森貴史 監訳

北原博、溝井裕一、横道誠、船津景子、福永耕人 訳

DAS "AHNENERBE" DER SS 1935-1945

Michael H. Kater



SS先史遺産研究所 アーネンエルベ

ナチスのアーリア帝国構想
と狂気の学術

ミヒャエル・H・カーター
森貴史監訳
北原博、溝井裕一、横道誠、
船津景子、福永耕人訳

四六判上製・800ページ
2020年2月ヒカルランド刊

全国書店で大好評発売中!